

神奈川県社保協ニュース

神奈川県社会保障推進協議会 【NO. 26-1】 2026年6月30日発行
横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館6F TEL045-201-3900・FAX045-212-5745

「改憲」「大軍拡」ではなく「ケア」の大運動をすすめよう！！

6月13日、神奈川県社保協2026年度総会を開催し、新年度の活動方針と予算、役員体制を確立しました。オンライン参加を含め、20団体35人が参加しました。

二村哲（保険医協会副理事長）代表委員が開会挨拶し、議長団に榊原あゆみ（建設労連・神奈川県土建）幹事・小野正司（保険医協会）幹事を選出。根本事務局長より活動報告、議案提案、規約改正案、決算報告、予算・新役員と退任役員の提案、平丸会計監査が25年度の会計監査報告をしました。日本共産党神奈川県議団の木佐木忠晶議員が、「県にナフサショック・物価高騰に対する支援、給付・融資を求めるとあいさつしました。

提起した2026年度の活動方針の重点は以下の4つです。

- ① 平和とくらしを守り、「人権としての社会保障制度」の実現めざす
- ② 社会保障と社会保険制度の基本を学ぶ「学習運動」をすすめる
- ③ 「国」への署名運動、「市町村」・「県」との交渉・懇談をすすめる
- ④ 「共同」を広げ、「主体的な力」を持つ県社保協と地域社保協をつくる

県社保協 2026 年度総会

《代表委員》

野末 浩之	神奈川県民医連
二村 哲	神奈川県保険医協会
田中由美子	新日本婦人の会神奈川県本部
住谷 和典	神奈川県労連
倉形 洋一	自治労連神奈川県本部
今井紀好	神奈川県建設労働組合連合会
伍 淑子	全日本年金者組合神奈川県本部

あなたのすぐ側にいる“ガイコクジン”

総会I部は、榊松佐一さん（外国人実習生SNS相談室）に、「あなたのそばにいる『ガイコクジン』」と題する学習講演をいただきました。

榊松さんは、2000年から愛知県労働組合総連合（愛労連）事務局長・議長を務めました。2007年より外国人実習生の支援を始め、その後「外国人実習生 SNS相談室」を開設しました。その支援活動を通してのお話でした。

少子高齢化の急速な進行の穴埋めに外国人労働者を入れる

「日本の少子高齢化が急速に進行し、高卒が少なくなるなど、人手不足がまん延している。政府は、その穴埋めに外国人労働者を受け入れている。『国際貢献』を建前に、技能実習制度として多くの外国人労働者を受け入れてきたが、人権侵害などの悪質な事例が生まれ、労働者からの相談を受けて救済活動に奔走してきた」。

「神奈川県の外国人労働者は、2015年に5万人だったが、2025年には15万人に達している」。「出身国は、中国が一番多いが、ベトナム、フィリピン、ネパール、インドネシア、ミャンマーなどが増えている」。「業種では製造業が多いが、建設、介護などが増えている」。

外国人排除ではなく、同じ人間として共生していこう

「高市内閣は、在留手数料の大幅な引き上げ、経営・管理ビザの厳格化」など外国人排除施策を次々と推し進めている。「日本の労働力人口の減少という事態を解消するためには外国人労働者が必要」。「一方でアジア各国は急速な経済成長、都市と農村の格差が拡大し、労働力の輸出が主要産業になっている」。「建設・農業・介護などに外国人労働者が多いが、その共通課題はコミュニケーション」。「不正を訴えた元実習生たちは帰国して頑張っている。再度日本に来る人もいるし、日本人と結婚する人もいる」。「安い労働力ではない。同じ人間として、共生していこう」と結びました。



9人が発言「この間の取り組み報告と今後の運動前進に向けた決意を表明」

- ◆生健会・市木さん「神奈川の生存権裁判の勝利判決が2月6日に確定し、追加給付が始まったが、不当にも最高裁判決で示された額の半額となっている。裁判と取り組みを記録した手作りリーフレットを作成し、5月30日に80人参加で勝利報告集会を開催した」。
- ◆神商連・吉田さん「アメリカとイスラエルのイラン攻撃によりホルムズ海峡が封鎖されている。その影響でナフサ由来の原料が不足している。ネイルサロンでは溶剤が入らず仕事ができないなど、深刻な事態が生まれている。神奈川県への支援要請、県議会の会派回りなどの取り組みをすすめている」。
- ◆民医連・相楽さん「2025年の閉院は過去最高となり、2026年に入って大きな病院の閉院となっている。3.09%の診療報酬改定がされたが改善にはつながっていない。全日本民医連の「地域医療を守る署名」は、県内の諸団体の大きな協力により目標4万筆を大きく超える6万筆に達した。社会保障を後退させない運動をすすめていく」。
- ◆年金者組合・伍さん「神奈川の年金違憲訴訟は東京高裁で不当判決を受け最高裁に上告した。全国で最後となる。『加齢性難聴問題』では、神奈川県が全国で3番目となる「高齢者難聴者補聴器装用推進事業」を開始した。年金者組合として県議会に請願署名を届けるなど運動してきた成果だ」。
- ◆新婦人・田中さん「6月10日に、新婦人の次世代国会行動が行われ、42都道府県から200人を超え、神奈川からは32人が参加した。3月には多くの参加で女性の休日行動に取り組んだ。OTC類似薬の保険はずしは神奈川県に請願を出したが、賛成したのは日本共産党の議員だけだった」。
- ◆神奈川労連・住谷さん「低賃金で生活困窮が拡大している。とくに女性が深刻だ。最低賃金の大幅な引き上げが求められている。所得税、たばこ税が軍拡の財源とされ、国家公務員と地方公務員の予備自衛官化がすすめられている。改憲・軍拡の危険性に対抗する運動を広げていく」。
- ◆保険医協会・小野さん「OTC類似薬の保険はずしなどの健康保険法改正案に対し、2月から宣伝・署名活動に取り組んだ。国会でまともな審議もなく法案は成立し、短期間の取り組みとなったが、署名は全国で30万筆、神奈川は12000筆を超えた。今後、3月実施させない、延期させるなどの運動をすすめていく」。
- ◆藤沢社保協・菅谷さん「5月23日に藤沢社保協の総会を開催した。介護保険はどうなるんだ。ナフサ不足の影響と対策を進める必要がある、加盟団体同士の相互連携を進めた方がいいなど積極的な意見が出された。県社保協として、わかりやすい運動提起をお願いしたい」。
- ◆建設労連・曾我さん「子どもの医療費無償化は、全県の市町村で18歳まで引き上げられたが、他の都道府県では22歳まで延長しているところがある。新たな提起はしないのか。また、18歳までOTC類似薬の保険はずしの適用除外を勝ち取ることが必要だ」。

さらに総会では、以下の要求と運動の前進を確認しました。

- ①「なくすな！保険証神奈川連絡会」で従来の保険証の存続を求める運動をすすめてきた。神奈川県後期高齢者広域連合は、全国で唯一、2年有効期限の「資格確認書」を発行という成果を勝ち取った。
- ②市町村国保、後期高齢者医療広域連合との懇談をすすめた。子ども子育て支援金の医療保険料への賦課について、神奈川県と市町村、後期高齢者広域連合が連名で、国に対して「保険料の実質負担軽減」を求める要望書を出した。この動きも全国で唯一。
- ③横浜市、川崎市、相模原市で子ども医療費の無償化が前進し、神奈川県内の全市町村で18歳までの子ども医療費の完全無償化が実現する。
- ④神奈川県内で「イラン攻撃やめろ」、「戦争やめろ」、「9条改憲やめろ」の声と運動が広がっている。5.3かながわ県民のつどい（憲法集会）には570人参加した。国民平和行進は、5月7日から19日の13日間、神奈川県内の全市町村・区地域で行進し、昨年を大きく上回る参加を実現した。

根本事務局長は、「社会保障と社会保険制度の改悪を許さない運動の抜本的強化が必要になっている。運動を前進させる上で、県社保協強化と地域社保協づくり・抜本的強化も必要だ。今回、規約改正を行い、賛助会員を新たに募集する。組織の抜本的強化に取り組む」という決意を表明し討論のまとめとしました。

全議案が拍手で採択され、伍淑子（年金者組合委員長）代表委員が閉会挨拶しました。

総会へのあたたかいメッセージありがとうございました

- 立憲民主党神奈川県総支部連合会様
- 日本共産党神奈川県議会議員団様
- 日本共産党衆議院議員はたの君枝様
- 東京社保協様 ●埼玉県社保協様 ●千葉県社保協様
- 京都社保協様 ●岡山県社保協様 ●福岡県社保協様
- 鹿児島県社保協様 ●沖縄県社保協様

消費税廃止各界連宣伝行動、対話広がり署名 88 筆!!

6月24日、各界連の定例宣伝を関内・伊勢佐木町商店街で取り組みました。5団体から12人が参加し、賑やかに対話しながら署名集めを行いました。

「消費税の減税を求める署名を集めています」「チラシを読んで署名にも協力してください」など、参加者の元気のいい呼びかけがあったためか、短時間にチラシ・ティッシュ480セットを受け取ってもらえる状況が生まれました。通りかかった老夫婦は、「消費税のインボイス制度は廃止した方がいい」と署名してくれました。なかには、「消費税はいつ廃止になるのか」と怒りを露わにする方も。通りかかった4人づれ家族も消費税減税ならと署名に協力してくれました。「インボイス制度とはなんですか?」と質問してくる方もあり、消費税のさまざまな問題点について対話することもできました。

1時間の行動でしたが、「消費税の5%減税・インボイス廃止」署名が88人分寄せられました。



全県一斉宣伝行動キャラバン「説明聞けたので署名」

6月22日、社会保障と税の一体改革反対全県一斉宣伝キャラバンの山コースが実施されました。18日に予定していた海コースが雨のため中止となったので、6月の行動はこの日の1日だけとなりました。中井町ではチラシ・ティッシュ18セットを配布とポスト、大井町ではチラシ・ティッシュ4セット、開成町ではチラシ・ティッシュ11セット、山北駅前ではポスティング120セット、松田町では学校帰りの高校生を中心にチラシ・ティッシュ10セットを配布しました。



もともと人通りが少ないだけに署名・対話が難しい地域ではありますが、それでも話になれ消費税に対するさまざまな思いが聞けます。高齢の女性に署名をお願いすると、「どういう署名?」と質問。物価高騰の中で消費税減税が必要であり、ホルムズ危機からも必要と説明すると、「ちゃんと説明聞けたので署名します」と応じてくれました。

[＜消費税廃止各界連運動推進ニュースより転載＞](#)

＜7月～8月初旬の主な行動・会議日程＞

- 7月1日(水) 中央社保協運営委員会・介護障害部会 10:30 医療労働会館+(ZOOM)
- 7月2日(木) 神奈川県国会行動 10:00 衆議院第二議員会館多目的会議室
- 7月3日(金) 県社保協第1回常幹 14:00 建設プラザ3F 会議室+(ZOOM)
- 7月5日(日) 中央社保協総会 13:00 姫路キャッスルグランヴィリオホテル (6日12:00まで)
相模原社保協総会 13:30 相模原市民会館第2中会議室
- 7月10日(金) 介護のつどい実行委員会 10:00 民医連会議室+(ZOOM)
県社保協第1回幹事会 14:00 保険医協会会議室+(ZOOM)
- 7月15日(水) 国民大運動実行委員会世話人団体会議 9:00 平労会館4F 会議室+(ZOOM)
- 7月17日(金) 県民要求連絡会事務局会議 10:00 県職労連会議室+(ZOOM)
(特別国会閉会日予定)
- 7月19日(日) 憲法変えるな!スタンディングアピール 17:00 桜木町駅前広場
- 7月21日(水) 消費税廃止各界連総会 15:00 神商連会館4F 会議室+(ZOOM)
- 7月23日(木) 高齢期運動連絡会幹事会 14:00 年金者組合会議室
- 7月24日(金) 消費税廃止各界連宣伝・署名行動 14:00 伊勢佐木町有隣堂前
- 7月28日(火) 横須賀社保協活動再開相談会 14:00 みなみ医療生協衣笠診療所会議室 (予定)
- 8月4日(火) 原水爆禁止2026年世界大会 14:00 広島グリーンアリーナ (6日13:00まで)
- 8月5日(水) 中央社保協運営委員会・介護障害部会 10:30 医療労働会館+(ZOOM)
- 8月7日(金) 県社保協第2回常幹・幹事会合同会議 14:00 保険医協会会議室+(ZOOM)
- 8月8日(木) 原水爆禁止2026年世界大会 13:30 長崎大学中部講堂・長崎市民会館 (9日13:00まで)

子ども子育て支援金で全市町村で引き上げ!!

市町村国保保険料調査

神奈川県各市町村の2026年度国民健康保険保険料率等の調査を行い、全33市町村から回答をいただき、6月末でまとめました。「保険料率」を「単身世帯(親45歳・子10歳)所得200万円」「4人世帯(45歳夫婦・子5歳10歳)所得400万円」の3世帯モデルケースにあてはめて「保険料(税)」試算をしたところ、子ども子育て支援金が新たに賦課されたことにより、全自治体で保険料(税)の引き上げとなりました。

2026年度の保険料率は、子ども子育て支援金分を除くと、10自治体で据え置き、11自治体で不文引き下げ・据え置きを実施しました。しかし、子ども子育て支援金分が賦課されたことが大きく、全ての市町村の保険料(税)が引き上げとなりました。ことも子ども子育て支援金分は、来年再来年と引き上げられる計画となっていますので、引き上げをやめることを求める運動を検討していきます

8月下旬に、例年行っている総合調査を実施します(結果は11月に公表できるようにします)。

神奈川県・市町村国民健康保険 2026年度保険料(税)世帯モデル比較

2026年	単身世帯(45歳) 所得100万円				2人世帯(親45歳・子10歳) 所得200万円				4人世帯(45歳夫婦・子5歳10歳) 所得400万円				
	年間保険料	うち子ども子育て支援分	保健料負担率	前年度比	年間保険料	うち子ども子育て支援分	保健料負担率	前年度比	年間保険料	うち子ども子育て支援分	保健料負担率	前年度比	
1	横浜市	138,317	3,354	13.83%	3,937	302,804	7,108	15.14%	8,020	639,242	15,678	15.98%	16,231
2	川崎市	141,508	3,218	14.15%	11,497	311,096	6,766	15.55%	24,675	653,711	14,908	16.34%	53,398
3	横須賀市	157,112	3,612	15.71%	9,045	343,234	7,088	17.16%	18,339	668,947	14,076	16.72%	34,932
4	平塚市	151,421	3,285	15.14%	9,729	351,655	6,679	17.58%	21,723	708,202	13,876	17.71%	43,425
5	鎌倉市	143,213	3,113	14.32%	5,993	337,010	6,378	16.85%	13,578	683,015	14,003	17.08%	26,603
6	藤沢市	141,079	3,400	14.11%	1,993	329,497	6,822	16.47%	8,355	664,449	14,214	16.61%	20,967
7	小田原市	141,631	3,150	14.16%	5,173	326,777	6,338	16.34%	10,841	656,052	13,098	16.40%	21,244
8	茅ヶ崎市	143,672	3,164	14.37%	3,696	317,431	6,185	15.87%	7,470	621,955	12,369	15.55%	14,015
9	逗子市	142,532	4,235	14.25%	14,229	319,792	8,295	15.99%	29,089	628,342	16,895	15.71%	54,239
10	相模原市	137,669	3,324	13.77%	8,975	302,101	6,556	15.11%	18,807	633,311	13,516	15.83%	39,617
11	三浦市	153,286	3,356	15.33%	16,857	351,566	6,596	17.58%	34,817	697,266	14,396	17.43%	65,217
12	秦野市	152,996	3,413	15.30%	14,015	350,196	6,753	17.51%	31,295	703,346	13,753	17.58%	63,795
13	厚木市	132,654	2,847	13.27%	6,282	296,471	5,531	14.82%	14,095	582,749	11,140	14.57%	28,903
14	大和市	153,267	3,162	15.33%	3,162	343,947	6,182	17.20%	6,182	684,147	12,582	17.10%	12,582
15	伊勢原市	133,209	3,287	13.32%	11,295	308,469	6,767	15.42%	27,795	620,369	14,867	15.51%	60,245
16	海老名市	139,243	3,447	13.92%	3,447	311,723	6,967	15.59%	6,967	613,523	14,367	15.34%	14,367
17	座間市	142,840	3,230	14.28%	8,930	356,140	6,610	17.81%	48,410	736,840	14,510	18.42%	122,160
18	南足柄市	147,502	3,182	14.75%	10,536	339,514	6,550	16.98%	24,950	681,204	14,390	17.03%	53,185
19	葉山町	127,265	3,310	12.73%	3,310	286,605	6,710	14.33%	6,710	566,605	14,710	14.17%	14,710
20	寒川町	139,675	3,588	13.97%	12,055	309,167	6,886	15.46%	23,347	605,672	13,836	15.14%	43,952
21	綾瀬市	129,583	3,253	12.96%	3,253	291,963	6,553	14.60%	6,553	580,663	14,353	14.52%	14,353
22	大磯町	133,830	2,100	13.38%	2,100	317,190	4,340	15.86%	4,340	647,490	9,540	16.19%	9,540
23	二宮町	141,458	2,317	14.15%	2,317	319,138	4,697	15.96%	4,697	639,088	10,297	15.98%	10,297
24	中井町	116,822	2,847	11.68%	2,847	256,518	5,703	12.83%	5,703	498,796	12,481	12.47%	12,481
25	大井町	124,565	3,059	12.46%	3,059	258,245	6,139	12.91%	6,139	524,895	13,439	13.12%	13,439
26	松田町	132,886	3,112	13.29%	3,112	292,616	5,948	14.63%	5,948	569,646	12,928	14.24%	12,928
27	山北町	162,296	2,921	16.23%	1,276	352,801	5,966	17.64%	6,546	683,428	13,093	17.09%	38,448
28	開成町	143,651	2,978	14.37%	21,312	328,618	6,123	16.43%	46,799	656,057	13,450	16.40%	93,738
29	箱根町	129,676	2,508	12.97%	422	286,650	4,850	14.33%	2,234	553,025	9,680	13.83%	729
30	真鶴町	133,231	3,350	13.32%	3,350	295,838	6,331	14.79%	6,331	579,849	12,667	14.50%	12,667
31	湯河原町	141,962	4,132	14.20%	20,062	325,312	8,252	16.27%	42,812	649,702	16,942	16.24%	84,902
32	愛川町	133,313	3,230	13.33%	4,211	303,513	6,610	15.18%	9,551	607,813	13,710	15.20%	20,271
33	清川村	108,725	3,893	10.87%	6,494	234,097	8,039	11.70%	13,804	492,622	16,989	12.32%	29,179
	単純平均	139,154	3,224	13.92%	7,211	313,870	6,464	15.69%	16,573	628,243	13,659	15.71%	35,053

は子ども子育て支援分以外据え置き

は部分引下げ、据え置き

は保険料方式変更